



兵庫県知事 井戸敏三

祝 辞

公益社団法人兵庫県私学振興協会が創立50周年を迎えられました。心からお祝い申し上げます。

昭和39年の設立以来、兵庫県の私立学校教育の振興を図るため、県下の学校法人に対する施設設備整備や経営資金の貸付事業をはじめ、入学資金貸付事業などの就学支援に取り組んでこられました。

また、阪神・淡路大震災の際、被災した学校施設の復旧復興に取り組まれた経験と教訓を生かし、学校施設の耐震化や災害復旧などに取り組む私立学校への資金貸付を通じて、安全安心な学校づくりに力を注いでおられます。

歴代理事長をはじめ、関係の皆様の永年にわたるご尽力に敬意を表します。

成長から成熟への転換期を迎えた今、私たちを取り巻く状況は大きく変化しています。グローバル化の進展に加え、人口の急激な減少や少子高齢化の進展、地域格差の拡大といった課題に的確に対応していかなければなりません。

全ての基本は人です。確かな基礎学力はもとより、多彩な体験教育を通じて思いやりやふるさと意識を育み、地域や世界で活躍できる自立した子どもたちの育成が不可欠です。

兵庫の私立学校は、独自の建学の精神のもと、生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばす学習はもとより、スポーツや文化、芸術など幅広い分野で特色ある活動を展開され、時代の要請に応える多様な人材を数多く輩出されてきました。

それだけに、私学振興協会の皆様には、半世紀にわたって培ってこられた信頼と実績を礎に、一層充実した活動を展開していただき、公教育の一翼を担う私立学校教育の充実と発展に貢献されることを期待しています。

私立学校、そして公益社団法人兵庫県私学振興協会のますますのご発展と、関係の皆様のご活躍を心からお祈りします。



兵庫県議会議長 梶谷 忠修

祝 辞

公益社団法人兵庫県私学振興協会が、この度めでたく創立50周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

思えば協会が設立されたのは、昭和39年のオリンピック開催の年でした。

高度経済成長の一方で、生徒の急激な増減に備えて、私学振興基金制度創設への機運が高まったことが、協会設立の契機でありました。以来、皆様方は、50年にわたり、私学の施設整備の拡充と経営の安定化を図る活動に取り組んでこられました。本県の私学教育振興のために積み重ねてこられた数々のご労苦に対しまして、県議会を代表して、厚く感謝を申し上げる次第です。

我が国の今日の繁栄は、皆様方が、多年にわたり地道に取り組まれた教育の賜物であることは言うまでもありません。しかし、この間、我が国の教育は、少子化の進行、教育格差の拡大、急速な国際化など、様々な課題への対応に迫られ、その環境は、年々、多様化、複雑化しています。

こうしたなかでも、本県の私学は、それぞれの建学精神のもと、輝かしい歴史と伝統の基盤に立って、個性ある教育を行い、県下の教育向上と発展に寄与されてきました。まさに「私学は兵庫の宝」と呼ばれるとおり、兵庫の誇りであります。

来年1月17日には、阪神・淡路大震災から20年を迎えます。県内外の様々な支援をいただき、被災地域の復興は着実に進みました。私たちは、これまでの経験や教訓を基に、安全安心な県民生活を目指さなければなりません。明るい将来をつくるためには、これからの新しい時代を担う若い世代を育てることが不可欠です。創造性に優れ、人間性豊かな国際的感覚を持つ人材を養成することが強く求められます。私学振興協会の皆様方の果たす役割は、兵庫そして日本の将来のために、今後ますます重要になってくることでしょう。私ども県議会も、大きな期待を寄せております。

最後になりましたが、兵庫県私学振興協会の皆様方が、これまで培ってきた豊富な知識と経験を生かしつつ、今後は60周年に向けて、より一層のご活躍をいただきますよう、ご期待申し上げますとともに、貴協会のますますの発展をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



全国私学振興会連合会
会長 嘉悦 克

祝 辞

このたび、公益社団法人兵庫県私学振興協会が創立50周年を迎えられましたこと、連合会を代表して心からお祝い申し上げます。

貴協会におかれましては、昭和39年の創立以来、兵庫県内の私立学校の施設設備の拡充や経営安定化を図るための貸付事業、保護者負担軽減のための入学資金貸付事業などに積極的に取り組まれ、県内の私学の振興・発展に多大なご貢献をされてこられました。

これもひとえに貴協会の歴代理事長先生をはじめとした役員の方々、関係する皆様の私学教育に対する情熱や不断の努力による賜物であると、深く敬意を表する次第であります。

また、平成25年4月に、公益社団法人に移行され、公益性の高い組織として、貴協会は、社会的な役割と、更なるご発展が期待されているところであります。

本連合会との関わりにおいては、連合会の前身であります「全国私学振興会協議会」の時代から参画され、各都道府県の私学振興会相互の連携を図る上で、常に先導的役割を果たしてこられました。

今日の本連合会の活動は、貴協会のご尽力なしには語りすることができないものであります。

また、村野利昭理事長先生には、公務ご多忙の中、本連合会の副会長をお引き受けいただき、連合会運営にお力添えいただいているところであります。誌面をお借りして深謝を申し上げます。

ところで、少子高齢化が進む今日、私学を取り巻く環境は決して明るいものとはいえません。

しかしながら、公教育の一翼を担う私学の発展なくして、日本の将来はありません。新しい時代を担う人材の育成は、私学教育によってこそ培われるといっても過言ではありません。今後の私学振興を進める上で、貴協会の担う役割も更に重要なものとなってまいります。

本連合会といたしましても、私学を取り巻く様々な課題の解決に向け、兵庫県をはじめとする各道府県振興会の皆様と、今後も緊密に情報交換を行い、より一層、私学の振興に寄与してまいりたいと存じます。

最後に、兵庫県私学振興協会の、今後益々のご発展を心より祈念いたします。



一般社団法人兵庫県私学総連合会
会長 旭 次郎

祝 辞

公益社団法人兵庫県私学振興協会がめでたく創立50周年を迎えられましたことを心からお慶びを申し上げます。

公益社団法人兵庫県私学振興協会は、昭和39年に設立されて以来、私学の施設整備への支援をはじめ多くの事業を展開され、兵庫私学の振興発展に貢献されてこられました。

以来50星霜、ここに、歴代の役員、会員、職員の皆様に対し深甚なる感謝と敬意を表すものでございます。

特に、初代の理事長である公江喜市郎先生をはじめ歴代の理事長先生方の私学振興のためにご尽力されるお姿は、今でも臉を閉じれば熱く浮かんでまいりますし、私どもの胸の中にしっかりと刻み込まれてもいるものでございます。

さて、公益社団法人兵庫県私学振興協会が設立されて以来、施設整備等資金貸付、修学支援そして兵庫県私学総連合会への助成（研修事業等）などの各般の事業を展開され、兵庫私学の発展の基盤整備に貢献されてまいりましたが、その間、数多くのご苦勞があったものと思います。

少子・高齢化や経済の低迷、また、阪神淡路大震災等多くの課題もありましたが、村野利昭理事長をはじめとする歴代の理事長並びに役員の皆様など多くの関係者のご努力により、みごとに乗り越えられ、今日の良き日を迎えられましたことに対し深甚なる敬意を表すものでございます。

さて、就学人口の減少など、兵庫の私学を取りまく環境は厳しいものがありますが、今こそ、これまで培ってきた先進性豊かな取り組み、少人数教育、国際理解教育など公教育全体の中で寄与して来た実績と、公立を圧倒してきた教育内容に誇りを持ち、「いまに生きる建学の精神」と「建学の精神に基づく个性的で特色ある教育」を実践してきたこれまでの道のりに思いを致しながら、「兵庫の私学はひとつ」の合い言葉のもと、各校園とともに難局を乗り越えてきたことに自信を持ち、今後とも、学校種別を超えた結束と相互の連携・協力の下、すぐれた英知と勇気を持って、私学振興協会とともに、新しい未来を拓く兵庫私学を確立していきたいと思っております。

公益社団法人兵庫県私学振興協会の創立50周年をお慶びするとともに、長きにわたって築き上げて来られました輝かしい歴史と伝統の基盤に立ち、さらに兵庫私学の発展充実のため、今後一層寄与していただくことを念願し、お祝いの言葉といたします。